

現行計画

計画の基本理念
設定なし

基本目標
高齢者が健康で生きがいを感じながら、社会を支え続けるとともに、地域で安心して誰もが自分らしく暮らすことができる社会の実現を目指します

方向	施策	現行計画の課題
(方向1) 健康寿命を延伸するとともに社会で活躍し続けるために	(施策1) 高齢者の健康と元気を応援する地域づくりや活動への支援の充実	感染症の影響も踏まえた、地域における介護予防・健康づくりの取り組みを通じた健康寿命の延伸
	(施策2) 高齢者が生涯活躍することのできる環境の整備	多様な就労、ボランティア活動、地域活動等への支援による社会参加の促進
(方向2) 共に支え合い安心して暮らし続けるために	(施策3) 自立した生活を続けるための生活支援体制づくりの強化	安心して自立した生活を続けられるサービスの提供・整備
	(施策4) 地域の多様な主体が連携する地域ネットワークづくりの推進	地域の多様な主体の連携の強化・支え合いの体制の強化
	(施策5) 認知症の人が希望を持って自分らしく暮らし続けることができる取り組みの推進	認知症への備えの強化と認知症になっても希望を持って生活を送れる環境整備
(方向3) 介護サービス基盤の充実と介護人材の活躍を支えるために	(施策6) 効果的な介護サービス基盤の整備	中長期的な需要を捉えた介護サービス基盤の整備
	(施策7) 多様な介護人材の確保・育成と働きやすい環境づくりの推進	介護人材不足への対応、デジタル技術等を活用したサービス・生産性の向上

次期計画策定に向けて

計画の基本理念の新規設定
上位計画である「仙台市基本計画」とも整合を図り、高齢者を含めた地域全体の支え合いの下、市民が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合い、住み慣れた地域で持続的に生活できる社会の実現を目指し、本計画の基本理念を設定

次期計画策定にあたっての整理
現行計画の基本目標を基本的には継続しつつ、今後の高齢者人口の増加や生産年齢人口の減少等の社会構造の変化を見据えて、持続可能な社会の実現をさらに意識した基本目標の設定

新型コロナウイルス感染症の拡大により活動が停滞した地域においても、介護予防や健康づくりの支援により健康寿命の延伸を図り、意欲的に社会で活躍し続けられるよう、多様化する高齢者の社会参加や就労を促す取り組みに向けた方向を設定する

(施策の展開)  
・介護予防や健康づくりへの取り組みを強化するための地域づくりや支援の充実  
・高齢者が意欲を持って社会に貢献し、活躍できる環境づくりの整備  
・社会構造の変化に対応した施策の強化、推進

地域の特性や実情に応じた支え合い体制の充実を図り、自身の希望や状態に応じて、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられる共生社会の実現に向けた方向を設定する

(施策の展開)  
・自身の状態に応じた多様な支援に対応するため、地域の力も活用したきめ細かな支援体制づくりの強化  
・地域の支え合い活動で築いてきた人的資源等の更なる連携強化を図り、地域の支え合い体制づくりを強化する取り組みの推進  
・認知症の人が希望や生きがいを持って自分らしく暮らし続けることができるよう、認知症への正しい知識・理解を深める取組の推進

中長期的需要を捉えたサービス基盤の整備と、働きやすい環境づくりを進めるとともに、多様な介護人材の確保を推進する取り組みに向けた方向を設定する

(施策の展開)  
・介護・福祉サービス需要の増加・多様化に対する地域の特性に応じた効果的なサービス基盤の整備  
・働きやすい環境づくりと多様な介護人材の確保の推進  
・介護現場の負担軽減

計画の基本理念 (案)
(案1) ともに生きる、健康で豊かな長寿社会の実現
(案2) 健康で豊かな人生100年時代の創出
(案3) いつまでも 自分らしく暮らし続けられる共生のまちへ

基本目標 (案)
高齢者が健康で生きがいを感じながら自分らしく活躍し続けるとともに、地域でともに支え合い、将来に渡り誰もが安心して暮らし続けることができる社会を実現します。

方針	施策	主な取り組み
(方針1) 社会の変化に対応しながら、高齢者が健康で自分らしく活躍し続けることができるような取り組みや環境づくりを進めます	(施策1) 高齢者の健康と生きがいを支える取り組みや、地域づくりへの支援の充実 高齢者の介護・フレイル予防・健康づくりや、それを支える地域づくりを支援することで、健康寿命の延伸を図る取組み	○地域の活動の場における運動に取り組む自主グループの育成とその企画・運営を行うボランティア等の養成 ○ICT技術を活用したフレイル予防の取り組みなど
	(施策2) 高齢者の意欲と経験に応じた活躍を後押しする取り組みや、環境づくりの推進 高齢者が生きがいを感じながら自らの望み形で社会参加できるよう、意欲を持って活躍できる場を整備する取組み	○豊齢学園における生涯学習と社会貢献活動を担う人材育成 ○就労をはじめとする高齢者の社会参加に向けたマッチング支援の充実 など
	(施策3) 社会の変化へ柔軟に対応する取り組みの強化 アフターコロナの状況や高齢者人口がピークを迎える2040年を見据え、高齢者が自分らしく暮らし続けられるよう、社会構造の変化に対応した施策を強化する取組み	○アフターコロナにおける社会の変化へ対応したセルフケアや通いの場に対する運動指導などを通じた支援の実施 ○eスポーツを活用した生きがいづくり・健康づくりのイベントの開催 ○各種施策のあり方検討
(方針2) 地域で共に支え合い誰もが自分らしく暮らし続けることができるよう地域包括ケアシステムの体制を強化します	(施策4) 地域における安心の確保や自立した暮らしの継続を可能とするきめ細かな支援の充実 地域で安心して在宅生活が続けられるよう、ニーズや世帯構成、価値観の変化に応じてデジタル技術や民間活力も活用しながら、必要な方が必要なサービスを受けられる体制づくり	○ICT技術の活用や、価値観の変化も踏まえた緊急通報システムの刷新 ○災害時要援護者避難支援の推進 など
	(施策5) 地域の多様な主体が連携する支え合い体制づくりの取り組みの強化 医療・介護連携の強化を図るとともに、それぞれの地域資源のネットワークを構築し、支援が必要となった高齢者をフォーマルサービスに過度に依存することなく重層的に支える取組み	○医療従事者・介護従事者双方が参画する意見交換の場の設定 ○住民主体によるボランティア活動などの担い手の確保の検討 など
	(施策6) 認知症の人が尊厳を保持しつつ希望を持って暮らし続けることができる共生社会づくりの推進 「共生」と「備え」を両輪とした当事者及び家族への支援や、今までの認知症観を上げ、相互に人格と個性を尊重した共生社会の実現に向けた取組み	○認知症の人の意思決定を後押しする「希望をかなえるヘルプカード」の普及・活用促進 ○認知症の人が安心して買い物ができるようスローショッピング等の体制づくり など
(方針3) 将来にわたって安定的に介護サービスが提供できる体制を整備します	(施策7) 中長期的な視点を重視した介護サービス基盤の整備 中長期的な地域の人口動態や介護・福祉ニーズの見込み等を踏まえた基盤整備の取組み	○特別養護老人ホーム等施設の計画的な整備 ○地域密着型サービスの計画的な整備 など
	(施策8) 介護人材の安定的な確保・育成に向けた支援の充実と介護業務の効率化の推進 働きやすい環境づくりや介護職の魅力発信、多様な介護人材の確保を支援する取組みや、介護職員のスキル・キャリア形成への支援、介護現場における負担軽減に向けた支援の取組み	○外国人材の活用に向けた支援の推進 ○介護ロボットやICTの活用も含めた、介護職員の負担軽減に向けた支援 など